

ぎ 義太夫演奏会 9月公演

ぎ 義太夫

母をたずねて

傾城阿波の鳴門

順礼歌の段

恋女房染分手綱

道中双六の段

重の井子別れの段

お弓
おつる
三味線
竹本越孝
竹本京之助
鶴澤駒治

浄瑠璃
ツレ
三味線
竹本越京
竹本孝矢
鶴澤三寿々

浄瑠璃
ツレ
三味線
竹本越京
竹本孝矢
鶴澤三寿々
鶴澤津賀榮

浄瑠璃
三味線
竹本綾之助
鶴澤津賀花



鶴澤津賀花 竹本綾之助 鶴澤津賀榮 鶴澤三寿々 竹本孝矢 竹本越京 鶴澤駒治 竹本京之助 竹本越孝 写真●福田知弘

2021年 9月20日 月祝
13時30分開演 [13時開場]
お江戸日本橋亭

東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル03-3245-1278
●東京メトロ銀座線三越前駅A10出口徒歩2分
●JR総武線新日本橋駅徒歩2分
主催 ●一般社団法人義太夫協会/義太夫節保存会
後援 ●公益財団法人日本伝統文化振興財団
助成 ●文化庁文化芸術振興費補助金 (舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

ご予約・お問合せ

料金◎3,000円/完全予約制/全席自由
*定員になり次第締め切ります。*当日券はございません。
会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 2,000円
予約受付:2021年8月23日(月)10時30分より
☎ 03-6265-1880
✉ am-giday@gidayu.or.jp
お一人様2枚まで お電話またはメールにて。
10時30分より前のメールは無効とさせていただきます。

一般社団法人 義太夫協会 03-6265-1880
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル210
●http://www.gidayu.or.jp/ ●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

母をたずねて

傾城阿波の鳴門

明和五年（一七六八）大坂竹本座初演。
近松半二、竹本三郎兵衛らの合作。

阿波玉木家の国家老がお家転覆を謀り、盗み出した家宝の刀。江戸家老の元家臣であった十郎兵衛とその妻お弓は、大坂で盗賊に身をやつしてその刀を探索していました。

順礼歌の段

ある日、幼い巡礼の子が二人の家の前を通りかかり、身の上を聞くと六年前に阿波に残してきた愛娘のおつるだと判明します。しかし今の身の上ゆえに母親と名乗れないお弓は、阿波へ戻って親の帰りを待つようにと諭します。立ち去る我が子を見送ったものの、ここで別れてはいつ再会できるか知れないと思ひ直したお弓は、おつるの後を追って行きます。

恋女房染分手綱

吉田冠子・三好松洛の合作で近松門左衛門作「丹波与作待夜の小屋節」の改作。寛延四年（一七五一年）大阪竹本座にて初演の全十三段の世話物。十段目「道中双六」、「重の井子別れ」は特に有名です。

丹波由留木家の家臣・伊達与作を中心に、

親子の情が色濃く描かれる物語です。与作は武士から馬子へと身を落とし、重の井も実の子と別れ主家の姫君の乳母となります。それぞれ紆余曲折はあるものの、最後は全て円満な解決となります。

道中双六の段

由留木家の姫君・調姫の乳母となって暮らす重の井は、姫の輿入れの道中に付き添うこととなります。東下りをいやがる姫に難渋する中、馬子の三吉の教える道中双六の楽しさで、姫はたちまち機嫌を直します。

重の井子別れの段

三吉が姫の機嫌を直したので、婚家へ姫を送り届ける大役を担う重の井らは安堵して、三吉に褒美を与えます。その重の井に三吉は「母さま」とすがりつき、証の品として守り袋を見せます。三吉が我が子と知った重の井ですが、姫君の乳母という立場上、親子と名乗ることはできません。双方引き裂かれる思いのまま旅立って行きます。

●お客様にお願い（新型コロナウイルス感染症対策として）●

- 今後の状況により、公演開催直前に開催中止とする可能性もございますことを、予めご了承ください。
- 曲間・幕間に換気を行います。
- 発熱、他の風邪諸症状・体調不良等のある場合はご来場をお控え下さい。
- マスクの着用をお願い致します。
- 入口での検温・手指消毒にご協力下さい。
- プレゼント・差し入れ等はお控え下さい。
- 出演者との面会はお控え下さい。
- 大きなお手荷物の持ち込みはご遠慮下さい。
- 上演中の声かけはお控え下さい。
- 氏名・緊急連絡先を必要に応じて保健所等に提供する場合があることをご了承下さい。いただいた個人情報、他のことには使用致しません。
- 会場備え付けのスリッパは使えません。必要な方はご持参下さい。
- 裸足でのご入場はご遠慮ください。
- ご予約頂いたお客様には**入場料の事前振込をお願い致します**。ご予約頂いてから振込用紙をお送り致します。またその際**チェック用紙**を同封致しますので、ご記入の上、当日必ずご持参ください。（チケットは発行致しません。チケットの代わりとなります。）

義太夫協会 会員募集！

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム（賛助会員）は常時会員募集中です。
詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。



お江戸日本橋亭 03-3245-1278

次回10月公演

女流義太夫演奏会

2021年10月20日 [水]

お江戸日本橋亭

開演予定◎18時30分 [開場予定◎18時]

料金◎3,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方2,000円

企画・制作●一般社団法人 義太夫協会 デザイン●TRIAD